
Austria Wine Fair

オーストリア ワインフェア

2021.6.1(Tue)～2021.8.31(Tue)



オーストリアは、北海道と同じくらいの面積と人口の国です。

そして、世界の中でも特に厳しいと言われるワイン法に守られている為、

他国と比べると少量ながらも、質の高いワインが生産されています。

白ワインが生産量全体の6割～7割を占めていますが、

赤ワインも土着品種を使ったフルーティーなものからフルボディの味わい深いものまで、

さまざまなタイプのワインが造られています。

近年世界的評価が高く、さまざまな料理との相性の良い

オーストリアのワインをどうぞお楽しみください。



2019 グンポルツキルフナー・トラディツィオン/ ヨハネスホフ・ライニッシュ

2019 Gumpoldskirchner Tradition / Johanneshof Reinisch

Glass/グラス 1,300 (税込 1,430)

ブドウ品種はロートギブフラーとツィアファンドラーのブレンド。

これらのブドウは品種は世界にたった130ヘクタールしか存在していない貴重なブドウ品種。

香りはマンゴーやライチ、アプリコットなどのフルーティーなアロマが支配的で、少しジンジャーのようなスパイスも感じられます。

口に含むと爽やかでジューシーな果実感。活気に満ち溢れた爽快な飲み口ながら、次第にふくよかさが増していきます。

酸味は穏やかで高密度なミネラルが味わいを支えており、濃密さと心地よいさっぱり感を兼ね備えています。



2016 リースリング/ ヒルシュ

2016 Riesling Zoebing / Hirsch

Glass/グラス 1,700 (税込 1,870)

ツォーピンガー・ハイリゲンシュタインのブドウ畑のリースリングは、

火山岩と砂漠砂岩からなるユニークな土地に由来する素晴らしいミネラルを持ちます。

このテロワールが生み出すワインは長期熟成のポテンシャルに優れ、

熟成することで、素晴らしいストラクチャーと、豊富なミネラルを連想させるエキゾチックな芳香を放ちます。

その繊細なアンズや桃の香りに加えわずかにハーブとフリント香を持つミネラルが感じられます。

味わいは黄桃やグレープフルーツの風味を持つジューシーでエレガントな味わいが口中いっぱい広がります。



2017 ブラウフレンキッシュ リードホーホエッカー/ トラウトマンズドルフワインズ

2017 Blaufränkisch Ried Hochacker / Trauttmansdorffwines

Glass/グラス 1,300 (税込 1,430)

オーストリア最大の赤ワインの産地、ブルゲンラント州のホリション村。

ここに居を構え19世紀からワイン生産にかかわってきたトラウトマンズドルフ・ヴァインズベルク家は

10世紀まで系譜をさかのぼることができる貴族です。ワイン作りの歴史が深い彼らが特に力を注いで作っているのがこのワイン。

色調は青みを帯びた黒い色調で、高い酸と、ブラックベリーやチェリー、リコリス、ブラックペッパー、

スマレヤカシスなどの複雑な香味が特徴です。

味わいは力強く、しっかりとしたタンニンがあり、熟成するとヴェルベットのようテクスチャーとなります。



2018 ピノ・ノワール レゼルヴェ“グリレンヒューゲル”/ ヨハネスホフ・ライニッシュ

2018 Pinot Noir Grillenhugel Reserve / Johanneshof Reinisch

Glass/グラス 1,800 (税込 1,980)

このワイン用のブドウが栽培されているグリレンヒューゲルの畑はアニング・マウンテンの麓、標高260メートルの場所にあり、石灰質を含むローム質と砂礫の土壌には様々なピノワールが植えられています。

樹齢20年以上のこれらのブドウ樹は、豊かな表情と卓越した複雑性をワインにもたらしめます。

香りは初めにトリュフのニュアンスが感じられ、ダークチェリーやラズベリーの香りがスパイシーなニュアンスを伴って現れてきます。

味わいはふくよかな果実味を中心とした中に澁刺とした酸味と穏やかなタンニンが感じられます。

それに加えフィニッシュにはスパイスのニュアンスがあります。

※表示価格は「日本円」となり、別途サービス料10%を申し受けます。

The prices above are in Japanese yen, and 10% service charge will be added to the prices.